発行所：一般社団法人
奈良県作業療法士会　広報係
事務局：〒636-0151
奈良県生駒郡斑鳩町龍田北 4-2-26
TEL:0745-47-0823
FAX:0745-47-0825

【目次】

巻頭言…1　会長挨拶…2　各部局からのお知らせ…2・3・4　ブロックだより…4・5
委員会だより…5・6　エッセイリレー…7　喜笑転結…7　施設紹介…8
メールマガジン登録のお願い…9　LINE 公式アカウントのお知らせ…10
問い合わせ…11

巻頭言

リスクと不確実性

会員の皆様こんにちは。やくしの里の中上裕隆と申します。

現在私は職場にて「リスクマネジメント委員会」という施設内委員会に所属しています。ここでは、①施設内事故についての原因検討や再発防止の提言、②感染症対策や緊急時対応をはじめとする学習会の企画など、取扱いを間違えると施設活動に重大な支障をきたす事柄に備える活動をしています。

ところで巷で何となく使われている「リスク」と言う単語、これは一体何なのでしょうか。「ある出来事発生の可能性について確率的計算によって予測できるものをリスク：Risk と呼ぶ」アメリカの経済学者フランク・ナイトはリスクについて、この様に断言しました。しかし、この世の発生可能性を全てリスクで計算できるとなるとコンピュータに判断を任せればよいとなります。当然ですが世界はそんな単純ではありません。未来はどんなに努力しても、合理的に予測できないのです。ナイトはそれを「不確実性：Uncertanty」と定義しました。

自らの責任において経験に基づく直感も駆使し不透明な将来に立ち向かう。そこに人間独自の存在価値があり報酬を受け取る正当性があるとナイトは説きます。確率・統計などデータからの判断も大切だが自らの経験や感性も大切にしたい。これらを「いい塩梅」に使い、お仕事を続けられれば多少なりとも世間のお役にたつかもしれない。最近この様に思う日々です。

会長だより

第 57 回　日本作業療法学会に参加してきました

西井　正樹

平素より、県士会活動にご協力いただきましてありがとうございます。

第 57 回の日本作業療法学会に参加してきました。対面開催（一部オンライン視聴可能）による学会が沖縄で行われました。今回の学会テーマは「ものごとの仕組みに注目する　-作業療法の問題解決の糸口として-」で、兵庫県の長尾徹会長が学会長でした。長尾会長をはじめ、著名な方々の発表をオンラインで聞くことができ、改めて作業療法のすばらしさと可能性を感じることができました。また、発表の時には、懐かしい方や教え子とも交流ができ、近況について話ができました。夜は、色々な方々と交流ができるのもオンラインならではの醍醐味です。中でも日本作業療法学生連盟の現役の学生さんとお話しする機会を持ちました。作業療法の未来を純粋にしっかり考えている姿勢に共感を覚えました。来年は、北海道で、アジア太平洋作業療法学会も併せて行われます。ぜひ皆様もご参加ください。

追悼

このたび坪内善之先生ご逝去の報に接し、非常に大きな驚きを覚えるとともに、未だに信じられない思いでおります。奈良県作業療法士会の理事として、事業部を支えていただきました。坪内先生のご冥福をお祈り申し上げます。

各部局からのお知らせ

学術局

辰己　一彦

寒中のみぎり、士会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

奈良県作業療法士会では、会員による学術活動を促進するために、下記の要領でこれを公募し、優秀な案件について選定し、最大 10 万円の活動助成を行います。多くの会員の方からのご応募をお待ちしております。

１．目的

作業療法について科学的に検証し、臨床での実践や更なる研究活動への発展に寄与する、独創性豊かな研究報告を促進すべく助成を行う。

２．公募内容

作業療法に関連する研究報告を募集。

３．応募要領

応募者は各種書類（研究計画書、研究助成申請書）を奈良県作業療法士会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ，募集期間中に下記の応募先まで簡易書留にて郵送する。

次年度も継続して公募いたしますので，詳しくは士会 HP のバナーをご確認ください。多くの会員の皆様方からのご応募をお待ちしております。QR コードからも確認可能です。

事業部

木納　潤一

事業部の運営につきましては、教育部長の木納が兼任で引き継いでおります。事業部に関してご不明な点やご意見がございましたら、教育部にお尋ねください。よろしくお願いいたします。

〇事業部スキルアップセミナー

11/30（木）　『福祉用具・福祉機器の選定方法と実際』

1/11（木）　『作業に焦点を当てる』

〇事業部セミナー

12/17（日）『臨床実践に必要な事例報告のまとめ方～臨床家が実践を報告する意義とは～』

詳しくは、奈良県作業療法士協会のホームページをご覧ください。

事務局

毛利　陽介

向寒の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、10 月の理事会にて 10 周年記念式典委員会が発足されました。奈良県作業療法士会が一般社団法人となり、10 年の節目に対外的に広く知って頂くために関係団体をお呼びして執り行う予定としております。詳細が決まりましたら、皆様にご連絡を致します。

昨年度から定款が変更されており、会員資格の喪失に変更があり、会費未納による資格喪失が 2 年から 1 年に変更されております。今年度中に会費の支払いがない場合は退会となりますので、必ず今年度中に会費の納入をお願いいたします。

また、福利厚生の一つとして「産休・育児休暇に伴う休会」の制度があります。出産をされた次年度の年会費が無料となります。ぜひご利用を頂き、子育てと仕事の両立をしてほしいです。(HP から申請用紙をダウンロードしてご利用ください。)

現在、協会が運用している会員管理システムと県士会の情報の整合を進めております。所属の移動や苗字の変更などがあった場合には速やかに県士会事務局と協会事務局へご連絡を下さいますようお願い申し上げます。事務局財務では皆様からお預かりした会費を適切に運用・管理致します。予算の収益のほとんどが会費収入となっており事業の運営には皆様の会費が不可欠です。まだ、会費を納入されていない会員の方は速やかに納入をお願いいたします。

◎会費　　：10,000 円

◎新入会員　：11,000 円

ゆうちょ銀行振替口座　　(郵便局の振込用紙をご利用下さい。)

口座記号番号　　００９３０－０－２３３８３９番

口座名称(加入者名)　　一般社団法人　奈良県作業療法士会

※この口座を他行等から振込される方は下記内容をご指定下さい

店名(店番)：〇九九(ゼロキュウキュウ)店　（０９９）

預金種目：当座　　口座番号：０２３３８３９

※振込書には氏名・住所・連絡先・所属を記載して下さい。

以前使用していた、南都銀行の口座は使用できません。

お問い合わせ：事務局　0745-47-0823　　事務局長　毛利　陽介

教育部

木納　潤一

『臨床実践報告書』の作成をサポートします！

認定作業療法士になるための条件として、2021 年度までは「事例登録」を最低 1 例必要した。この制度は休止しており、その代わりに「臨床実践報告書 5 例」というのがあります。これは、「事例登録」の書式よりも文字数は少ない設定であり、認定作業療法士の助言と指導によって報告書を完成させます。教育部では、会員から臨床実践報告書を受け付け、奈良県内の認定 OT に指導を依頼し、完成するまでをサポートします。

臨床実践報告書を提出した会員と、指導をする認定 OT は、互いに匿名にして、教育部が仲介してメールで添削・修正を繰り返していきます。認定 OT 取得を目指している方は、是非この制度をご利用ください。詳しくは、奈良県士会ホームページの中央から下（研修会情報）をさらに下にスクロールしていただき、ご覧ください。

また、下半期には現職者共通研修と事例検討会を下記の日程で開催します。こちらもメルマガやホームページをご確認ください。

現職者共通研修		事例検討会	
11/17	作業療法における協業後輩育成	11/28	身体障害領域
12/21	作業療法の可能性	12/08	認知症・老年期
2 月中旬	実践における作業療法研究	1/23	発達障害領域
		2/09	精神障害領域

ブロックだより

奈良ブロック

渡邉　俊行

ようやく肌寒い季節になりましたが、会員のみなさまにおかれましては変わりなくお過ごしでしょうか？

5 月から COVID-19 が 5 類になり、各病院・施設間での交流を密に図っていきたいと考えておりますが、ほとんど交流を図れていないのが実情です。

今年度も冬に、対面 or ハイブリッド形式でのブロック研修会を予定していますので、交流も含めての参加をお待ちしています。加えて、来年度の「第 15 回 奈良県作業療法学会」は奈良ブロック担当で進めていきます。ご協力をお願いいたします。

なお、今年度の会費納入や移動などの変更処理がお済みでない会員は、速やかな手続きを重ねてお願いいたします。

東和ブロック

田中　陽一

COVID-19 が落ち着いてきたかと思えば、インフルエンザが全国的に猛威を振るっており、まだまだ油断できない日々が続いておりますが、会員の皆様におかれましては変わりなくお過ごしでしょうか？

東和ブロックでは現場の会員の皆様から意見を募り、今年度のブロック研修会を企画してまいりました。今年度も残念ながら WEB 開催となりましたので、次年度以降は昔のように対面でも交流できるように企画していきたいと考えております。引き続きご協力の程宜しくお願い致します。

なお、今年度の会費納入や移動などの変更処理がお済みでない会員は、速やかな手続きを重ねてお願いいたします。

西和ブロック

塩田　大地

日頃は奈良県作業療法士会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、西和ブロック研修会を企画しております。テーマや日程の詳細が決まり次第ご案内いたしますので、奈良県士会の皆様のご参加をお待ちしております。

また今年度の奈良県作業療法士会の年会費納入がお済みでない会員の方は納入手続きをよろしくお願い致します。

中・南和ブロック

片岡　歩

季節が冬に近づく中、徐々に気温も下がり、体調を崩しやすい時期になってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、中南和ブロックでは年明けに研修を一度予定しております。多くの方が参加しやすいような内容にしていきたいと思っています。

詳細が決まり次第、お伝えいたしますので皆様のご参加心よりお待ちしております。

また、会費が未納の方はお手数ですが納入の程よろしくお願いいたします。

委員会だより

認知症支援委員会

皆さん、「RUN 伴」をご存知ですか？RUN 伴とは、認知症の方もそうでない方も、タスキをつなぐ体験を通じて、だれもが暮らしやすい地域づくりを推進する認知症の啓発活動の一つです。天理市で行われた RUN 伴では実行委員長でもある西浦支援委員が天理市内を当事者・事業所・関係者と伴にタスキをつなぎました。動画を見せて頂きましたが、運営者も参加者も皆さんどなたも笑顔だったのが印象的でした。

今後の予定としましては、12 月 2 日に学園前ホールにて行われる『認知症フォーラム 2023 奈良』において、医師による新薬などの最新情報講演の前に会場の場を暖めるという重大な任務（前座です）を予定しております。

また、研修としましては、去年度ご好評頂いた実践報告などを実施予定です。ご本人やご家族といった当事者の想いや体験を聞く機会も継続します。詳細が決まり次第報告させて頂きます。

最後に、認知症支援委員会の大切な仲間であり、中心人物であった坪内善仁氏が逝去されました。彼は常に物事の先をみつめており、彼から多くの事を学び、その幅広い人脈から多くの人とのつながりを我々に与えてくださいました。彼の志を引き継いで認知症支援委員会は活動して参ります。ご冥福をお祈りいたします。ありがとう。

委員長：千葉　亜紀
所属：秋津鴻池病院
お問い合わせ：0745-63-0601

MTDLP 推進委員会

～皆様の職場での MTDLP 実践を支援します！！！～

当委員会では、生活行為向上マネジメントの基礎研修を履修した会員に対して、現場での MTDLP 実践をサポートいたします。

「職場で作業療法の臨床思考過程を学ぶ機会が少ない」
「MTDLP の基礎研修を終えたけど、実践する為のシートの書き方が分からない」
「シートを作ってみたけど、これで良いのか不安」
「興味はあるけど、どうしてよいのか分からない」
「基礎研修の内容忘れたけど、とりあえずやってみたい・・・」

このような会員は、是非とも当委員会にご一報ください。MTDLP 指導者および実践経験者が、お手伝いをさせていただきます。
指導に関しては、オンライン・対面など柔軟に対応させていただきます。勿論費用も無料です。この機会に、MTDLP 実践を始めてみてはいかがでしょうか？

MTDLP 推進委員会委員長
北別府慎介（西大和リハビリテーション病院、MTDLP 指導者）
連絡先：skitabppu@yahoo.co.jp

地域包括ケアシステム委員会

会員の皆さま
現在、県内各行政機関では、新型コロナ第 5 類移行にともなって、来年度の地域事業に向けた動きが再開しています。
当委員会でも 11 月 24 日にリハ職と市町村・地域包括支援センターや多職種向けの対面研修を行いました。在宅で暮らす住民には、「暮らし」があります。その「暮らし」に着目して専門性を発揮できるのは作業療法の力です。今後ますます、在宅シフトの世の中になります。
地域包括ケアシステム委員会では、基本的な制度や知識はもちろん、実際の地域・家庭で過ごす上での気付きや工夫についても研修会などで発信していきます。

地域局　地域部　地域包括ケアシステム委員会
委員長　安井敦史
所属：株式会社コミュニティケア
お問い合わせ　090-1676-9898

エッセイリレー

「地域の一員として」

奈良春日病院　蓬莱　圭介

10 月に入り、急に肌寒い季節になりましたが、皆様体調など崩されてはいませんか？栄養と睡眠をしっかりとって乗り切っていきたいと思います。

私は、奈良春日病院介護医療院に勤務しています。春には桜が満開になる景観のよい立地で自然にあふれた場所です。

話しは変わりますが、私は昨年、地元の自治会の役員の仕事をしていました。コロナ禍での福利厚生関係の活動を担当させて頂きましたが、夏祭り、敬老会、新年の行事などことごとく人が集まって行う行事は中止となりました。その中でも 1 年間という活動を通して自身の住んでいる地域の人々との関わりを住み始めて初めて多くかつ深く持つことができました。自主防災のこと、子供会のこと、公園や水路の管理のこと、自治会の財政のことなどを知ることでなんとなく無機質に感じていたものがすごく自分事に思えてきたことを今でもはっきり思い出せます。日本作業療法士協会のポスターの「作業療法士は地域共生社会を、理念で終わらせない。」の言葉やポスターの絵が実感の沸くものに見えました。就職して仕事を覚えながら、毎月 1 回の集会や役の仕事、防災訓練など自分自身の容量としてはいっぱいいっぱいでしたが、すごくいい経験させて頂きました。これからも、作業療法士として働いていく上で、地域を意識しながら勤めていきたいと思います。

喜笑転結

おでかけする時どうしてる？

こんにちは、優子です。今回は外へおでかけする時に気を付けている、気にしている事を少しだけ紹介していきたいと思います。

① 下調べをする。

行く日時の天気予報と、気温を確認します。雨が降っていたら動きにくいし、雨合羽を着たり、寒い時は体が強張って動きにくいので、防寒対策確認します。後は雨雲レーダーも便利で使います。後はレストランのバリアフリー状況を確認したり、行く施設のバリアフリー状況も確認します。

② 財布はがま口

お金で支払う時、財布はがま口を使います。開けやすいのと大きく開くのが見やすいです。

③ ICOCA を使う

電車を使う時は切符を買うのに時間がかかるのと、切符を管理するのが大変なので、改札でかざすだけで入れる ICOCA を使っています。バスにも ICOCA で乗ります。コンビニや自販機などでも使えるのでお財布を忘れた時も便利です。

まとめ

今回の記事を書きながら初めて電車に乗って外に行った事を思い出していました。

初めて行ったのは奈良駅で、時間も短かったですが見るものが全てキラキラして見えて、お昼ご飯も美味しくてすごく楽しかった思い出があります。これからも外へ出て、色々な人に会って社会と繋がっていきたいと思います。

優子

施設紹介

社会医療法人　平成記念会

リハビリあ・える神宮前

当事業所は橿原神宮の南側、近鉄橿原神宮前駅西出口より徒歩２分の所にあり、理学療法士の個別機能訓練を中心とした半日型のデイサービスです。

理学療法士は常時 5 名在籍しており、全ての利用者様に個別に促通反復療法（川平法）や神経筋促通法変法（PNF 変法）をご提供させていただいております。

また、理学療法士指導のもと電気刺激併用筋力強化法を用い、効率の良い筋力強化を図っています。

日替わりメニューとしては、HONDA が開発した歩行アシスト（歩行補助ロボット）を導入し、歩行能力向上に向けて取り組んでおります。

そのほか曜日限定にはなりますが、失語症や認知症の方を対象とした言語聴覚士による「言語聴覚療法コース」や、作業療法士による「認知機能ケアコース」も行っております。

“自立・自律を支援する”をモットーに、日常生活において自分でできることを少しでも増やしていけるよう、身体機能面はもちろんのこと必要に応じてご自宅に出向き日常生活動作の指導なども行っています。

「人と出会える」が事業所の名前の語源となっているように、あえて休憩スペースは決まった座席を設けず好きな席に座っていただくことで、いろんな方と交流を持っていただけるようにしています。

常時笑い声が飛び交い、皆様活気よく運動に取り組まれています。

これからも、皆様に喜んでいただけるサービスをご提供できるよう、スタッフ一同頑張って行きたいと思います。

奈良県作業療法士会
メールマガジン登録のお願い

mail magazine

今年度より

広報誌まほろば は
印刷・発送は廃止し、

メールマガジンやホームページでの公開となっております。

研修会情報やお知らせなどの情報取得のため、是非メールマガジンの登録をお願い致します。

登録方法

①QR コード読み取る→

必要事項の入力

or

②空メール送信

宛先：naraot@w.bme.jp

奈良県作業療法士会

LINE 公式アカウントはじめます

研修会情報や

お知らせ配信します

↑↑QR コード読み取り、登録おねがいします

問い合わせ

部局長

事務局
白鳳短期大学
事務局長　毛利　陽介
TEL(0745)-32-7890
FAX(0745)-32-7870

教育部・事業部
秋津鴻池病院
部長　木納　潤一
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

学術部
株式会社 UT ケアシステム
部長　辰巳　一彦
TEL(0744)-20-3353
FAX(0744)-20-3354

保健福祉部
天理よろづ相談所病院
白川分院
部長　前岡　伸吾
TEL(0743)-61-0118

ブロック長

奈良ブロック
関西学研医療福祉学院
ブロック長　渡邊　俊行
TEL(0742)-72-0600

東和ブロック
自宅会員
ブロック長　田中　陽一
TEL078-304-3180

西和ブロック
西大和リハビリテーション病院
ブロック長　塩田　大地
TEL(0745)-71-6688

中南和ブロック
白鳳短期大学
ブロック長　片岡　歩
TEL(0745)-69-0807

※県士会登録・異動・退会・休会・会費などについては、各所属ブロック長へお問い合わせ下さい。

委員長

地域包括ケアシステム
株式会社コミュニティケア
委員長　安井　敦史
TEL090-1676-9898

MTDLP 推進委員会
西大和リハビリテーション病院
委員長　北別府　慎介
TEL(0745)-71-6688

認知症支援委員会
秋津鴻池病院
委員長　千葉　亜紀
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

運転委員会
奈良県総合リハビリテーションセンター
委員長　林　朋一
TEL(0744)-32-0200
FAX(0744)-49-6424

広告に関するお問い合わせ

広告掲載について、賛助会員に入会して頂ければ、掲載可能です。ご希望の方は以下にお問い合わせ下さい。
申 込 先：白鳳短期大学
　　担当　毛利　陽介
連 絡 先：TEL　0745-60-9007
　　E-mail:otnarajimu@yahoo.co.jp

求人広告

株式会社
UTケアシステム

ユーティー訪問看護ステーション
リハビリデイサービス　ユーティー広陵
発達支援ルーム　UTキッズ

当事業所は「理想の在宅ケアを追究する」をモットーに身体機能だけでなく、生活・暮らしを考えたリハビリを行なっています。療法士は総勢30名在籍していますが、横のつながりは強く、皆仲良く働いています。
勉強会も定期的に行っており、安心して仕事に取り組んでいただけます。
私たちと一緒に地域のリハビリを盛り上げていきませんか？

【募集人員】　若干名
【雇用形態】　OT・PT・ST（常勤　非常勤）
【業務内容】　訪問看護ステーションからの訪問リハビリ
デイサービスでのリハビリ業務
【訪問地域】　奈良県広域
【勤務時間】　9:00～18:00
【給　　与】　当社規定による（実績・経験に応じる）
【休　　日】　原則週休２日（相談に応じます）
【社会保険】　完備
【職 員 数】　Ns6名　OT20名　PT5名　ST6名　CW4名
【応募方法】　電話にて随時受け付けています
お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ先
株式会社ＵＴケアシステム
〒634-0007　奈良県橿原市御坊町152
電話：**0744-20-3353**　FAX：0744-20-3354（担当：阿部）
URL:http://utcaresystem.com

社会福祉法人やまと福祉事業団

奈良県が認証した　『安心して働ける職場』です！

所 属 先：なら子ども発達支援センターふぁ～すと
住　　所：奈良県橿原市古川町256-1
業務内容：福祉型児童発達支援センターにおける発達の気になる
未就学児（発達障害児等）に対する療育的支援 等
雇用形態：正職員・非常勤職員
募集人数：３名
募集条件：経験者のみ
勤務時間：正職員：９：００～17：４５　非常勤：応相談
休　　日：日曜日と月～土のうち１日（年間休日数127日）　非常勤：応相談
給与条件：基本給　210,000円～300,000円
資格手当　10,000円
扶養手当　6,500円（配偶者・父母）、10,000円（子１人まで）、6,500円（子２人目～）
住宅手当　27,000円（賃貸上限）、10,000円（持家５年目まで）、4,300円（持家６年目以降）
通勤手当　55,000円上限
奨学金返還支援助成金手当月額上限10,000円（返済開始後10年を限度とする）
昇給年１回　賞与年２回　計4.5月（前年実績）
非常勤：時給1,500円～1,700円　通勤手当55,000円上限で日割り計算します。
加入保険：雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金（非常勤については勤務状況により加入します）
退職金等：福祉医療機構退職手当共済制度並びに法人独自の退職金制度の２本立　昼食補助制度・資格取得補助制度
応募方法：お気軽にお問合せ下さい。就業事業所については面接等でお話しさせて頂きます。

〒634-0075　奈良県橿原市小房町13番２号
理事長　北川　登（きたがわ　のぼる）
TEL：0744-23-7467　FAX：0744-47-1009
URL：https://www.yamato-swc.or.jp/
E-Mail：yamatofukushi@yamato-swc.or.jp